

全国的な状況について～特に町民の方が主体となる対策事例～

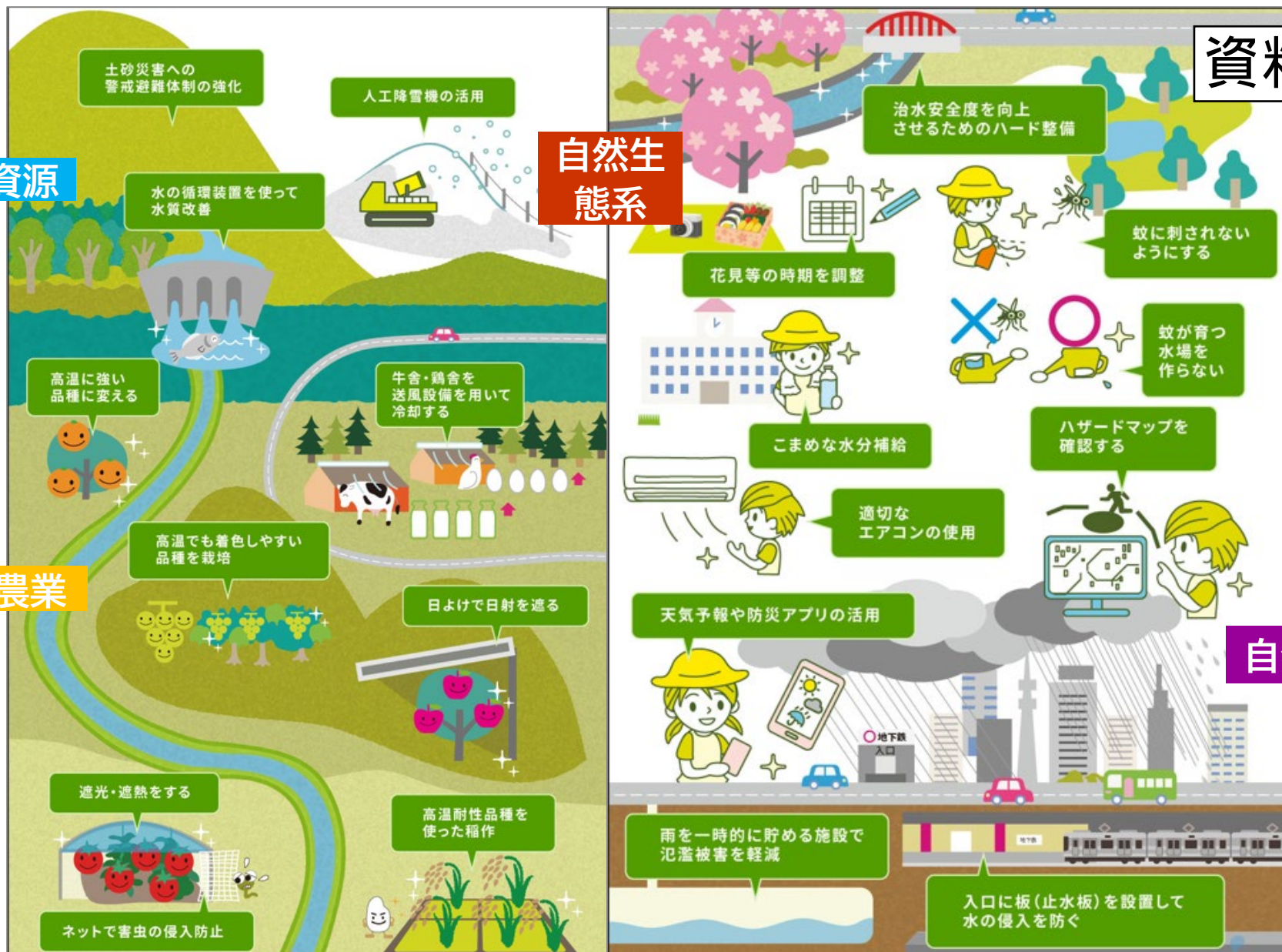
資料 4

自然生態系

水資源

農業

自然災害



レスキューキッチンカー®

平時は規格外などの食材を活かした食事を販売し、有事には温かい食事を提供する災害拠点になる。



出典：一般社団法人日本食育HEDカレッジ「レスキューキッチンカー®」
<https://hed-college.com/rescue-kitchen-car/>（参照2026年8月8日）

ネーミングの工夫

猛暑などの影響により規格外となった農作物について、ネーミングの工夫等で売り出している事例もある。

学校給食での活用

給食センターの夏季休業期間を利用し、規格外のトマトや玉ねぎはピューレやペースト状にして冷凍保存。次学期の給食での活用を図る。



出典：農林水産省・文部科学省「スモールステップからはじめる学校給食での地場産物等活用のためのガイドブック p23静岡県袋井市」
https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/kyusyoku_guide.html

～海外との繋がり～

コーヒーの木が病気になる

海外の
生産国出典：A-PLAT (<https://adaptation-platform.nies.go.jp/data/interview/cs-038.html>)

日本でも値段が上がる

長野県内の企業における
コーヒー栽培実験

日本

出典：いらすとや (<https://www.irasutoya.com/>)

コーヒーの実

出典：環境省「度気候変動アクション環境大臣表彰令和7年度受賞者」
https://www.env.go.jp/earth/ondanka/min_action_award/files/winners_r07_11.pdf

食糧安全保障の観点からも、地域の農業を保全することが重要

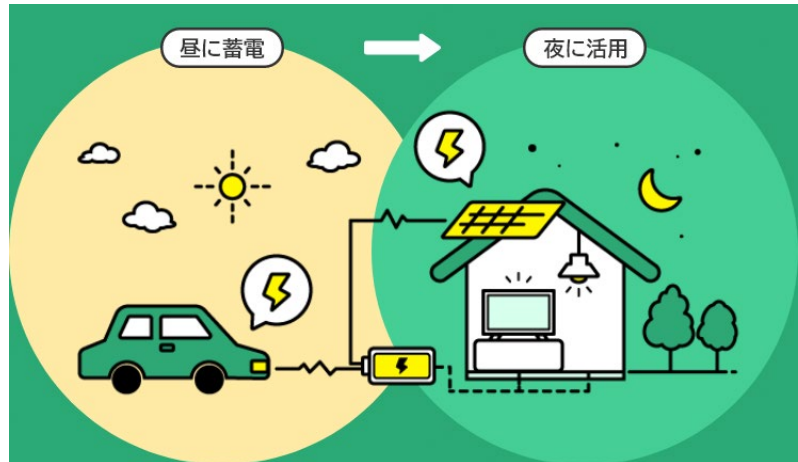
「自助」「共助」
⇒ 日常の取組が、
非常時もそのまま
役に立つ、生活の
導線上にあると
取組みやすい



図出典：国土交通省九州地方整備局 川内川河川事務所「自助・共助・公助について」より転載（参照2026年8月16日）

自助

太陽光発電



停電時でも
蓄電池・発
電機として
活用できる
車も

図出典：国土交通省「太陽光パネルの導入」より転載（参照2026年8月16日）

家に蓄電池を設置し、自立運転へ切り替えることで、停電時の夜間でも電力量に上限があるものの使用可能。

毎月の電気代や燃料代 気になっていませんか？

太陽光発電や太陽熱利用システムの
導入効果をご紹介します

補助金は令和9年度まで！

一般ご家庭向け

1 太陽光発電設備

1kWあたり **10万円** 上限 **100万円**
★ソーラーカーポートの場合、補助対象経費の **1/3**（最大 **100万円**）

2 蓄電池（①と同時設置する場合）

1kWあたり 最大 **6万円** 上限 **42万円**
★既に太陽光発電設備が設置されている場合
4kWh以上のもの **10万円**

図出典：箕輪町

■一般社団法人レベルフリー

事情を抱えて避難所にいけない方向けの車中泊、外国人避難、アレルギーを考える炊き出しなど、普段のつながりがそのまま災害時の声かけや避難所の運営につながるよう活動



発達障がいとアレルギーのお子さんの
いるご家族と車中泊を考える研修

出典：<https://levelfree.jp/jigyo/yasasii/>



技能実習生と地域住民と一緒に
防災研修会

出典：<https://levelfree.jp/jigyo/yasasii/>

■夏休み、自治会館を子どもの居場所として開放している地域もある
⇒顔見知りになる・防災用品があることも分かる

日常の中にあるダムの貯水率

早明浦ダム（高知県）の貯水率は、天気予報と同じように毎日テレビのニュース（香川県）で放送されていた

著作権の関係で、図の投影
は当日会場のみ

⇒私自身もダムの貯水率に応じて、自然に節水を心掛けていた

生態系における変化を市民がモニタリングし報告することで、全国的な傾向を把握



リアルタイム配信



2025年11月20日 12時頃

出典: 国立環境研究所 地球環境研究センター「気候変動影響モニタリング(高山帯) (2025年10月20日) <https://db.cger.nies.go.jp/gem/ja/mountain/station.html?id=35>



2025/10/20 12:00

出典: 環境省「インターネット自然研究所 尾瀬沼 (2025年10月20日)」
https://www.sizenken.biodic.go.jp/view_mon.php?no=92&year=2025&end_year=2025&day=20&hour=12